

熊本県阿蘇家畜保健衛生所

〒869-2612 阿蘇市一の宮町宮地2639-1

TEL 0967-22-0041 FAX 0967-22-4612



ワクチンを接種して牛の異常産を予防しましょう！

牛の異常産（流産、早産、死産、体型異常）の一部は、又力カなどの吸血昆虫が媒介するウイルスが母牛に感染するために起こります。代表的なものとして、アカバネ病、アイノ病、チュウザン病などがあります。

家畜保健衛生所では、これらの病気のモニタリング調査を実施していますが、H26年度は熊本県でチュウザン病、H27年度は熊本県を含む北部九州地方でアカバネ病の流行が確認されており、今後の異常産発生が予想されます。

これらの発生を予防するため、吸血昆虫の活動が活発となる前までに母牛へのワクチン接種を行いましょう。



関節の異常と脊柱の湾曲



神経症状と起立不能を示す子牛

- 未経産牛や昨年未接種牛は2回接種（1ヶ月間隔）
- 前回2回接種した牛や毎年接種している牛は1回接種
- ワクチン接種で地域の免疫レベルを上げておくことが重要
- ワクチン接種により子牛の損失を防止しましょう！

毎月20日は家畜防疫の日

防災情報や悪性家畜伝染病発生情報を配信しています。
下記アドレスもしくはQRコードより、登録用ホームページへ！ <http://www.anshin.pref.kumamoto.jp/>

